

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

フィルタビジネスを通じて「環境」「空気」「健康」をテーマに持続可能な社会の実現のための課題解決に取り組む

MAVY's
2%以上

ROIC
10%以上

WACC
7.3%以下

DOE
10%以上

② 中長期の経営戦略

1. 建機用フィルタの強化

シェア拡大、高付加価値製品導入、アフターマーケット活動進化による事業規模拡大と収益性改善

3. 資本コスト意識経営

MAVYを財務・非財務・株主還元情報で定量開示し、投資家対話と社内目標の明確化を推進

2. ナノファイバー技術展開

ナノファイバー技術による先端素材を建機用・エアフィルタ事業で積極展開し新規事業進出を図る

4. 気候変動への取り組み

TCFD賛同、CDP気候変動Aスコア取得、FTSE RussellのESGスコア4.0を目標に取り組み強化

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・ 資材価格・エネルギーコスト高騰が継続
- ・ 米国関税政策の建機市場需要減退懸念への対応

② ガバナンス強化

- ・ ガバナンス委員会での監督機能実効性評価の継続
- ・ 業務監理委員会によるリスク監視・牽制機能拡充
- ・ グループ全体のコンプライアンス改善推進

③ ESG目標達成

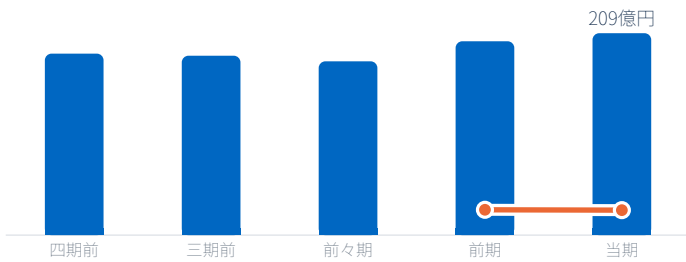
- ・ FTSE RussellのESGスコア4.0達成
- ・ CDP Aスコア取得継続

面接で使えるポイント

- ・ フィルタビジネスを通じ「環境」「空気」「健康」に貢献する企業姿勢に惹かれた理由
- ・ ナノファイバー技術による先端素材展開で新規事業進出を目指す成長戦略への関心
- ・ 2028年3月期にROIC10%以上、WACC7.3%以下という具体的な資本効率目標への理解

証券コード 6240

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
209億円営業利益率
12.4%財務健康度
80点 / 100点要するに
フィルタ製品の製造・販売を主事業とする機械メーカー

主力事業・セグメント

- ・ Constraction 89.1%
- ・ Air 10.9%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 営業利益率12.4%の安定した収益性
- ・ 財務健康度80点と財務基盤が健全
- ・ 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ / 就活偏差値 60.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
732万円

機械内 73位/208社

平均年齢
40.5歳

機械内 167位/209社

平均勤続
8.7年

機械内 202位/209社

女性管理職
9.7%

機械内 20位/168社

男性育休
100.0%

機械内 13位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ヤマシンフィルタ(株)【6240】：決算情報

